allcinema

それ行け！カッチン（1975）

メディア TV
ジャンル ファミリー　ファンタジー
製作国 日本
色彩 Color
TV放映 1975/11/24 ～ 1976/05/31
月曜日
19:30～20:00
東京放送

【解説】
　カッチンは田舎から転校してきた小学生の女の子。天真爛漫な彼女の行動は、周囲に波乱を巻き起こす。カッチンに理解を示す担任教師は、なんとかカッチンをフォローしようとするが、ただ先生というだけでは難しかった。しかしこの先生には、魔法を使える（けれど少々オッチョコチョイな）小人のボビンという味方がいたのだ。
　よくある子供向けドラマだが、その設定に小人の魔法使いを持ち込むことで、風変わりな味わいの作品になっている。毎回の騒動が丸く収まるとき、その陰でボビンの魔法もちょっぴり活躍していることは、ボビンと先生だけのヒミツだ。ボビンを演じるのは当時の子供なら誰でも知っていた『ピンポンパン』の体操のお兄さん。抜群の運動神経を活かして、花瓶の陰やテーブルの上を飛び回っていた。

【クレジット】

監督	山際永三	
	深沢清澄	
	湯浅憲明	
	小池要之助	
プロデューサー	神谷吉彦	
	古屋克征	
	橋本洋二	
原案	佐々木守	
脚本	佐々木守	
	長坂秀佳	
	阿井文瓶	
特撮監督	高野宏一	
音楽	冬木透	
出演	斎藤こず恵	カッチン（高木和子）
	真野響子	英子先生
	三ツ矢歌子	谷川京子
	西川和孝	谷川正太
	金森勢	ボビン
	名古屋章	谷川準司
	米倉斉加年	カッチンのお父さん
	鹿股裕司	谷川良太
	穂積隆信	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.